

「祇榊講定宿附」 (道中案内記)



祇神講定宿帳

御師

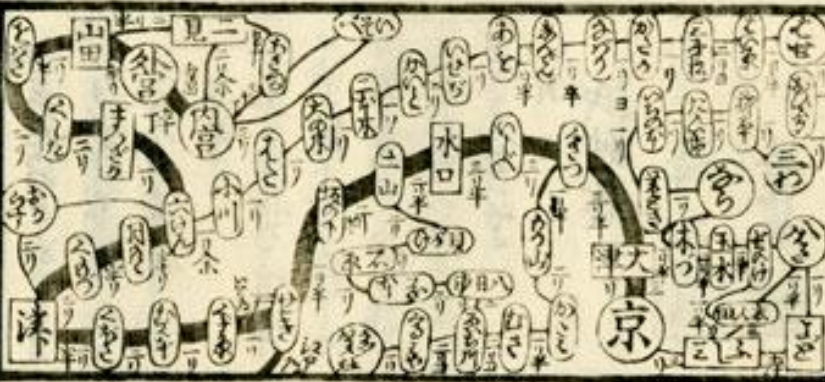
内宮 欄千太夫
 太節籠太夫
 外宮 岡村亦太夫

永代両宮 京講元
祇神講
 太々御神樂 世話方

口價

一道中筋生を看平休所小
 ひろの目印かひをさる
 是を月高千を流しあひ
 流半丁候世世流すとい
 一人筋のそたの宿をさ

伊勢参宮三社廻之略首



伊勢道中宿附

旅泊三條大橋より

素谷休 湯屋金助

休丹屋をさる

休弓や倉右ら

中へ休屋敷や丸太ら

とら井休のり市右

大津 橋の宿 休あつち又新

休 交らせふ舟のり

休 或休へ下り市右

休 矢橋休はま法右助

休 不坊休をり右若彦

半 休 けりけりもまをのり

坂の下 合休 越後守半
宿 赤や横たう

一 半 入 休 志 名 半 助
半 宿 山 休 山 宿 山 宿 山

せき 宿 五 や 利 右 左
一 宿 五 や 利 右 左

二 宿 赤 山 休 山 宿 山
宿 赤 山 休 山 宿 山

二 宿 赤 山 休 山 宿 山
宿 赤 山 休 山 宿 山

二 宿 赤 山 休 山 宿 山
宿 赤 山 休 山 宿 山

二 宿 赤 山 休 山 宿 山
宿 赤 山 休 山 宿 山

二 宿 赤 山 休 山 宿 山
宿 赤 山 休 山 宿 山

一 半 宿 赤 山 休 山 宿 山
宿 赤 山 休 山 宿 山

一 津 宿 赤 山 休 山 宿 山
宿 赤 山 休 山 宿 山

二 宿 赤 山 休 山 宿 山
宿 赤 山 休 山 宿 山

一 此 左 に 高 田 山 一 身 田 御 門 跡
あり 参 詣 の せ つ ハ か け ぬ け 也
津 の 入 口 左 に 江 戸 橋 あり 江 戸
半 かい だ う 白 子 へ わ か れ 道 な り

津 や く し ま へ

一 宿 な べ や 久 左 衛 門

宿 ひ や う た ん や 宗 助

急 ん ま 堂 前

休 大 黒 屋 藤 兵 衛